消費生活相談窓口つうしん　第40回

「無料サイト」にご注意ください

消費生活相談窓口☎30－6144番（午前9時～午後4時15分※正午～午後1時を除く）

市内で最近起こった相談事例の情報をお伝えします。

携帯電話で、無料のゲームアプリケーションを見つけたので、メールアドレス（以下、アドレス）を登録したら、ダウンロード画面に移らず、有料サイトに登録されてしまった。

登録する意思はなかったのに、何通もメールマガジンが来るので、退会したい旨をメールしたが退会できなかった。

さらに、送られてきたメールの中に「メルマガ配信停止」という箇所があったので、クリックしたら「メールを閲覧したので、退会意思はないとみなし、3千円請求する」というメールがきた。支払うしかないだろうか。

アドレスを登録したことで、アドレスが存在していることを相手に伝えることになり、サイト利用料の請求メールや迷惑メールが届いてしまいました。

安易に支払わない、送信者に連絡を取らない、メールの返信やURLをクリックしないで、届いたメールは削除することをおすすめします。

効果的な解決方法は、アドレスを変更することです。アドレスの変更をしたくない場合は、利用しているプロバイダーや携帯電話会社に問い合わせて、迷惑メール対策のサービスを利用しましょう。

「重要」「緊急」「震災情報」と興味をひく件名でも、なりすましメール（※1）やチェーンメール（※2）も存在しています。別の情報源で内容の真偽を確認して、偽りと思われるメールは、すぐに削除しましょう。

対応に困ったときは、消費生活相談窓口にご相談ください。

※1　**なりすましメール**　他人の名前やアドレスをかたり、または盗用して不正な発言行為などを行うメール

※2　**チェーンメール**　「このメールを他の人に回せ」などと、人をそそのかしたり、脅したりするメール

メールの送信者には、「特定電子メールの送信の適正化等に関する法律」「特定商取引法」によって、受信者の同意を得ない広告宣伝メールの送信が原則として禁止されています。また、メールの内容などによっては、刑法などによる法規制の対象にもなります。

Brasilへようこそ!

第31回　目玉焼きにマヨネーズ!?

先月、「美味しさ」は人によって違うと書きましたが、それには、育った環境や習慣、個人的な反応の違いが関係するのではないかと思います。

その「味」にちなんで、面白い発見があったことを今回はご紹介したいと思います。

私がまだブラジルに住んでいた頃、日本から来られた人が、卵焼きにケチャップをかけて食べていたことがありました。私の周りでは、ケチャップをハンバーガーなどのパン類、あるいは、コロッケなどにかけることが多く、卵焼きにかけることはなかったので、その時は、驚きました。

しかし、日本に来てさらに驚いたのが、目玉焼きにマヨネーズをかける人がいることです。

このことだけで、「日本では目玉焼きにマヨネーズをかける」と言ってしまえば誤解が生じます。日本人で目玉焼きにマヨネーズをかける人はそんなに多くはないと思うからです。

同様に、よく反対のポジションで誤解されることがあります。

例えば、日本で比較的よく知られるブラジル料理に「シュハスコ」という肉料理があり、それを知っている人からは、「ブラジル人は全員肉が好き」というように思われていることがあります。

もちろん、肉料理が大好きなブラジル人も多くいますが、そうでない人も少なくありません。それは、角度を変えてみれば、そのものの一部分にしか過ぎないということに気づいてほしいと思います。私も、私が知っている日本が全てではないということに気をつけながら、カルチャーショックを楽しみたいと思います。

【彦根市国際交流員　平田エジナ】

話題のひろば

コンピューターアートの寄贈式がありました

3月15日、中央中学校の体育館で、故松本崇さんのコンピューターアート作品が母のトシ子さんから彦根市に寄贈される式典がありました。

崇さんは、難病の「筋ジストロフィー」の病と闘いながら、パソコンを使って数多くのアート作品を作成しました。「筋ジストロフィー」とは、手足を動かすことができなくなっていく病のことです。

寄贈いただいた作品は、市内の幼稚園、小中学校、公民館などの公共施設に展示されます。

西の丸三重櫓をライトアップしています

4月11日、彦根城西の丸三重櫓（さんじゅうやぐら）で、ライトアップ点灯式が行われました。琵琶湖から夜間に見える櫓の姿を際立たせ、天守のライトアップとともに、よりいっそう彦根城の持つ魅力と風格を感じてもらえるよう整備しました。

今回設置した照明器具は、全てLED（発光ダイオード）型照明器具を使用しています。従来照明器具より54%の省エネが見込まれています。

点灯は日没後からです。湖岸から望む夜間の西の丸三重櫓もお楽しみください。

ひこにゃん6歳になりました

4月13日、彦根城天守前広場で、ひこにゃんの誕生日のお祝いが行われました。

「ひこにゃん」という名前が決まった日が、平成18年4月13日。この日が、生年月日として「ひこにゃん」の特別住民票にも記載されています。

平日にもかかわらず、約600人のファンが、ひこにゃんの誕生日のお祝いにかけつけていました。

ひこにゃんは、お客さんやスタッフらからバースデープレゼントをたくさんいただき、訪れたファンに、お礼をしたり、愛嬌（あいきょう）を振りまいたりしていました。

韓国・春川市PTPI代表団が訪問しました

4月13日から4月16日の間、大韓民国・春川（チュンチョン）市から、春川PTPI（Peple To People Internationalの頭文字　国際交流活動団体）の皆さんが彦根市などを訪問され、4月16日、市長を表敬訪問されました。

春川市はソウル市から東へ約85キロメートルに位置する都市で、ドラマ「冬のソナタ」のロケ地としても知られています。

春川PTPIは、平成17年に彦根市国際協会と友好協会提携を行いました。以後、両協会は相互訪問を実施し、今回で5度目の来日となります。シム・ナムソプ団長は「春川市でも彦根を紹介したいです」と話していました。